

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公開番号】特開2009-146244(P2009-146244A)

【公開日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2009-026

【出願番号】特願2007-324192(P2007-324192)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

G 06 F 9/50 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 5 3 0 A

G 06 F 9/46 4 6 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月6日(2010.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークを介して接続された複数のローカルシステムを含むファイル配信システムであって、

複数のジョブのシーケンスであるワークフローの実行依頼を受領するインターフェース手段と、

ユーザ入力により呼出され、前記ワークフローの実行を管理し、前記ネットワークを介して他ローカルシステムに前記ジョブを割当てるとともに、前記他ローカルシステムからの処理結果を受領して前記ワークフローの後続ジョブに渡すワークフロー実行手段と、

前記ジョブを実行するためのプラグイン手段とを含み、

前記ローカルシステムは、ライセンス管理手段を含み、前記ワークフロー実行手段は、前記ジョブを割り当てるため、配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムの選択優先順位を高く登録する割当手段に登録された配信履歴および処理能力を参照して前記他ローカルシステムを選択し、

前記他ローカルシステムが前記ジョブを実行するための前記プラグイン手段を保有しない場合、前記プラグイン手段のライセンス数を超えず、かつ前記配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムを選択して、前記ジョブを実行するための前記プラグイン手段とともに前記ジョブの対象データを送信することにより前記ジョブを割当てる、ファイル配信システム。

【請求項2】

前記割当手段は、配信ジョブの平均実行時間についての移動平均を処理能力として登録しており、前記ワークフロー実行手段は、前記移動平均の値を参照して前記ジョブを割当てる他ローカルシステムを選択する、請求項1に記載のファイル配信システム。

【請求項3】

前記ローカルシステムは、前記ファイル配信システムの前記ネットワーク上でのローカルシステム構成の変更を検出して前記割当手段を更新する更新手段を含む、請求項1に記載のファイル配信システム。

【請求項4】

前記他ローカルシステムは、前記ワークフローを構成する前記ジョブのため、デイジーチェーン方式で第2の他ローカルシステムにジョブを配信する、請求項1に記載のファイル配信システム。

【請求項5】

ネットワークを介して接続された複数のローカルシステムが実行するファイル配信方法であって、

複数のジョブのシーケンスであるワークフローの実行依頼を受領するステップと、

前記ワークフローの実行依頼の受領に応答し、前記ジョブを割り当てるため、配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムの選択優先順位を高く登録する割当手段に登録された配信履歴および処理能力を参照して他ローカルシステムを選択するステップと、

前記他ローカルシステムに対して前記ジョブの実行を依頼するステップと、

前記他ローカルシステムから前記ジョブの処理結果を受領するステップとを含み、

前記選択するステップは、

前記割当手段に登録された配信履歴および処理能力を使用し、前記配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムを選択するステップと、

選択した前記他ローカルシステムが前記ジョブのためのプラグイン手段を保有するか否かを判断するステップと、

前記他ローカルシステムが前記ジョブのためのプラグイン手段を保有しない場合、前記ジョブを実行するための前記プラグイン手段とともに前記ジョブの対象データを送信することにより前記ジョブを割当するステップと

を含むファイル配信方法。

【請求項6】

前記選択するステップは、

前記プラグイン手段のライセンス数を判断するステップと、

前記ライセンス数を超えず、かつ前記配信履歴に配信失敗が登録されていない選択優先順位の高い他ローカルシステムを選択するステップと

をさらに含む、請求項5に記載のファイル配信方法。

【請求項7】

前記選択するステップは、配信ジョブの平均実行時間についての移動平均を処理能力として前記移動平均の値を参照し、前記ジョブを割当るべき他ローカルシステムを選択するステップを含む、請求項5に記載のファイル配信方法。

【請求項8】

画像形成装置を、請求項1～4のいずれか1項に記載の各機能手段として機能させるための装置実行可能なプログラム。

【請求項9】

請求項8に記載のプログラムを記録した装置可読な記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

すなわち、本発明によれば、ネットワークを介して接続された複数のローカルシステムを含むファイル配信システムであって、

複数のジョブのシーケンスであるワークフローの実行依頼を受領するインターフェース手段と、

ユーザ入力により呼出され、前記ワークフローの実行を管理し、前記ネットワークを介して他ローカルシステムに前記ジョブを割当るとともに、前記他ローカルシステムからの処理結果を受領して前記ワークフローの後続ジョブに渡すワークフロー実行手段と、

前記ジョブを実行するためのプラグイン手段とを含み、
前記ローカルシステムは、ライセンス管理手段を含み、前記ワークフロー実行手段は、
前記ジョブを割り当てるため、配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムの選択優先順位を高く登録する割当手段に登録された配信履歴および処理能力を参照して前記他ローカルシステムを選択し、

前記他ローカルシステムが前記ジョブを実行するための前記プラグイン手段を保有しない場合、前記プラグイン手段のライセンス数を超えず、かつ前記配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムを選択して、前記ジョブを実行するための前記プラグイン手段とともに前記ジョブの対象データを送信することにより前記ジョブを割当てる、
ファイル配信システムが提供される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また、本発明によれば、ネットワークを介して接続された複数のローカルシステムが実行するファイル配信方法であって、

複数のジョブのシーケンスであるワークフローの実行依頼を受領するステップと、
前記ワークフローの実行依頼の受領に応答し、前記ジョブを割り当てるため、配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムの選択優先順位を高く登録する割当手段に登録された配信履歴および処理能力を参照して他ローカルシステムを選択するステップと、

前記他ローカルシステムに対して前記ジョブの実行を依頼するステップと、
前記他ローカルシステムから前記ジョブの処理結果を受領するステップとを含み、
前記選択するステップは、
前記割当手段に登録された配信履歴および処理能力を使用し、前記配信履歴に配信失敗が登録されていない他ローカルシステムを選択するステップと、

選択した前記他ローカルシステムが前記ジョブのためのプラグイン手段を保有するか否かを判断するステップと、

前記他ローカルシステムが前記ジョブのためのプラグイン手段を保有しない場合、前記ジョブを実行するための前記プラグイン手段とともに前記ジョブの対象データを送信することにより前記ジョブを割当てるステップと

を含むファイル配信方法が提供される。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明では、画像形成装置を、上記記載の各機能手段として機能させるための装置実行可能なプログラムが提供できる。また、本発明では、上記いずれかに記載の各手段を画像処理装置に実現するための装置実行可能なプログラムを記録した装置可読な記録媒体が提供できる。